

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、佐鳴台圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和2年8月6日（木）10時から11時30分まで
参加者	委員：13人 事務局：1人 その他：9人（高齢者福祉課2人、介護保険課1人、中区長寿保険課1人、地域包括支援センター佐鳴台3人、市社協2人）
場所	西部協働センター 202・203 講座室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長 *令和2・3年度会長として 委員承諾 高齢者福祉課医療・推進担当課長 市社協浜松地区センター長</p> <p>3. 自己紹介 新メンバーのみ紹介</p> <p>4. 協議内容</p> <p>①令和元年度年間報告について 生活支援コーディネート業務 和合圏域第2層年間報告書にて説明</p> <p>②令和2年度年間計画について 生活支援体制づくり協議体会議 実施予定表にて説明</p> <p>③新型コロナウイルス感染拡大に伴う自粛期間中の過ごし方と対応について</p> <p>【地区では】</p> <p><u>地区社協</u> [サロン]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月から開始予定だったが、クラスターの関係で中止になった所もある。（城北） ・個々には、3密に注意しながらやり始めている。（佐鳴台） <p>[家事支援]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接触時間は短く。物に関しては最善の注意を払う。 ・家事支援説明会が開催できていない。→要望がない地域もある。 <p><u>自治会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会は書面決議。3密を避ける。 ・定例会は通常どおり。特に変わりもないのでは。（西上池川） ・浜松まつり、自治会行事など全て中止。 ・動かない生活＝不慣れな面 <p><u>民生委員児童委員</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議は30分以内にする。 ・地域の定例会は3密に注意しながら行う。 ・訪問活動は基本的にしていない。→電話などで対応。 →独居者は夜電気がついているか。*自ら119番して救急車を呼んだ人もいる。 ・月1回ポスティング。その際に呼びかけをする。 <p><u>シニアクラブ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設への訪問ができない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・対策をしながらできる範囲で活動。 ・包括の方を呼んで説明会を行う。 ・6月からグラウンドゴルフや輪投げを開始。＝参加者から好評。今後も続けていく。 <p>【施設などでは】</p> <p><u>地域包括支援センター</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力低下がみられる。相談も増加している。 <p><u>浜松市（行政）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・何もかも自粛するのではなく、共存も。 ・ロコモ再開後、クラスターが発生。→団体によってやるかやらないか判断。 ・契約ができず（親族が東京など遠方）、サービスが利用できないことも。 <p>【全体を通して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高度な対策方法ばかりで、市民レベルでの対応はできない。 ・家庭内での感染対策は難しい。 ・マスクなしでは行動ができない世の中になった。 <ul style="list-style-type: none"> →神経質になりすぎるのもよくない。 ・市役所に行くと人が多く密になっている。対策が必要なのでは？ <ul style="list-style-type: none"> →マイナンバーカードの申請で混雑。管轄課へ対策を設けるよう伝える。 <p>④高齢者のフレイル対策について</p> <p>地域包括支援センター佐鳴台より資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先の見えない自粛生活　フレイルの進行を予防するために ・熱中症予防×コロナ感染防止で「新しい生活様式」を健康に！ ・熱中症～ご存じですか？予防・対処法～ ・認知症予防1の体操を実践 <p>会話＝認知症予防</p> <p>実例）ぬいぐるみに声掛け、遠くいる近親者へ1日3回電話</p> <p>5. 次回開催日程</p> <p>令和2年11月12日（木）10時～11時30分　佐鳴台協働センター　ホール</p> <p>6. その他</p> <p>協議体会議で知り得た情報は、委員を介して地域住民等へ啓蒙していく。</p> <p>7. 閉会　協議体副会長</p>
<p>今後の見通し等</p>	<p>新型コロナウイルスについて正しく理解する。</p> <p>コロナ禍での地域の状況把握と対策について話し合う。</p>